

愛媛県立北条高等学校



# 人権委員会だより



平成30年3月19日発行

## 平成29年度 活動報告

人権委員会は、この1年間いろいろな活動をしてきました。今回は、1年間の活動を振り返りながら、その内容と人権委員として活動した学びと感想をまとめ、1年を締めくくりたいと思います。

### 1 今年度の目標

- ◎ 年間目標 「一人一人の人権意識を高め、笑顔あふれる学校生活にしよう」
- 前期目標 「相手の気持ちを考え、明るい言葉でクラスの絆を深めよう」
- 後期目標 「ひとつひとつの言葉や行動を、明るい笑顔につなげよう」



### 2 今年度の活動

- (1) 全校朝礼での活動紹介 4月27日(木)
- (2) 「ハートフルデー」の放送
  - 第1回 6/1 人権映画鑑賞会 鑑賞映画「あん」について 5月10日(水)
  - 第2回 人権映画「あん」を鑑賞して 6月14日(水)
  - 第3回 「WE LOVE 北条宣言」の実践 7月14日(金)
  - 第4回 7/26 松山盲学校の「オープンスクール」に行ってきました 9月20日(水)
  - 第5回 外国人の人権を尊重しようーみんなちがって、みんないいー 10月18日(水)
  - 第6回 民族差別について考えよう 11月15日(水)
  - 第7回 バリアフリーはどんな意味 12月13日(水)
  - 第8回 『いじめSTOP愛顔の子どもフォーラム』に参加して 1月17日(水)
  - 第9回 ホームレスの人たちのことを理解していますか 2月14日(水)
  - 第10回 今年1年を振り返って 3月14日(水)
- (3) 「人権委員会だより」の発行
  - 第1回 人権標語・人権メッセージの優秀作品報告 7月20日(木)
  - 第2回 文化祭「北条きら里ショップ」報告 11月16日(木)
  - 第3回 点字講座・松山盲学校との交流体験学習会報告 及び  
手話講座・松山聾学校との交流体験学習会報告 1月11日(木)
  - 第4回 平成29年度活動報告 3月19日(月)



(4) 文化祭 11月2日(木)

3つの福祉施設から手作り商品を仕入れ、「北条きら里ショップ」で商業研究部と協力して販売活動を体験。同時に、福祉施設の紹介掲示を行う。文化祭終了後、人権委員とお客さんのメッセージを各福祉施設に届ける。



事業所	仕入商品	事前訪問日
ひだまり	シフォンケーキ	10月11日(水)
北条育成園	クッキー・せんべい	10月2日(月)
きらりのウッディ	マグネット・マドレーヌ・クッキー	10月3日(火)

(5) 手話講座・点字講座

第1回 11月13日(月) 第2回 11月20日(月)

第3回 11月27日(月) 第4回 12月11日(月)

(6) 交流学習

1. 松山聾学校訪問 12月18日(月) 人権委員10名参加

2. 松山盲学校訪問 12月19日(火) 人権委員8名参加

(7) いじめSTOP愛顔の子どもフォーラム

12月16日(土) 砥部町文化会館にて開催

代表2名が参加し、分科会でサポート担当

(8) 人権・同和教育ホームメーム活動

1・2年次、3学期の人権・同和教育ホームルーム活動において、準備・司会・朗読を行い、クラスで活動



※ 1年間、多くの充実した活動をしてきました。詳しい活動内容や、それぞれの活動の感想は、以前発行した人権委員会だよりを読んで下さい。

ホームページにも掲載しています。

<https://ehm-hojo-h.esnet.ed.jp/cms/>



### 3 活動を通して学んだこと

#### ☆人権委員会に所属してよかったこと

中学校の時には  
できなかったことが、  
たくさん体験できた。

思った以上にたくさんの活動(仕事)があって、  
とてもためになった。達成感を味わえた。楽しかった。  
人権について考え、知らなかったことを知ることができた。

大変だったが、充実した一年になった。  
いろいろな人と出会い、関わり、  
幅広い活動ができた。  
触れ合うことができた。

新しい発見があった。新たな考えを持つことができた。  
「人権」について学び、自分自身も「人権」について  
考え、改めて、周りの人の大切さ、差別のない社会づくりに  
ついて自ら考えて行動するようになった。  
人として成長できた。

## ☆人権委員会の活動で一番印象に残っていること



### <点字学習> 初めて点字を打つことができた。

新しいことにチャレンジした感動とともに、できたという達成感は大きかった。気を付けていると、意外にいろいろなところで、点字表記を発見することができる。障がいがある人が生活しやすくなる環境が整うことは、素晴らしいと思う。



### <松山盲学校訪問> 点字を学んで、一生懸命準備した。

障がいがあっても、私達と同じように過ごしていることが分かった。盲学校のみんなど交流したことで、新たな発見があった。障がいがある人と出会ったときに、どう対処すればよいかを学んだので、視覚に障がいを持っている人への配慮ができるようになった。

### <松山聾学校訪問> 交流会が楽しかった。

聴覚障がいについて理解することができ、みんなと交流できた。障がいがある人から学ぶべきことが、たくさんあることが分かった。訪問前に、手話をたくさん練習した。耳の不自由な人は、喋ることができないと思っていたのは私の偏見で、実際は、同じ話題で盛り上がることができ、「実際に会うこと」がどれだけ素晴らしいことかを学ぶことができた。



### <文化祭>

放課後準備をして紹介したので、福祉施設のことを多くの人に知ってもらえた。いろいろな施設について知ることができた。自分自身が活動して、福祉について興味を持つことができた。たくさんの人と協力して商品を販売した。販売はとても楽しかった。たくさんのお客さんが来てくれて、買い物を楽しんでくれたことが嬉しかった。学年が違う人たちとも、楽しく活動できた。POPやポスターを作るのは大変だったが、完成したときは嬉しかった。準備がしんどいときもあったが、無事に成功した。みんなで協力して一つのことをやり遂げたので、団結力が深まった



## ☆3学期 人権・同和教育ホームルーム活動の運営に

### 関わり、感じたこと

朗読・・・読むことで感じることができました。

朗読・・・気持ちを込めて読むことで、その問題について深く考えることができました。

朗読・・・たくさんの人と協力することができました。

司会とまとめ・・・先生方の苦勞が分かりました。また、教えることの難しさを学びました。

司会と書記・・・人の前に立って話すのは、とても緊張しました。でも、周りの協力があって無事終わることができました。自分が逆の立場になったときの態度を改めたいと思いました。

司会とパソコンの操作・・・人前で指示すること、状況に応じた対応をすることは大変だと感じました。でも、楽しかったです。

皆に興味を持ってもらうために、司会の時は大きな声、プレゼン操作の時は発表者に合わせるように努力しました。

司会・・・バリアフリーやユニバーサルデザインは、もっといろいろな所で活用すべきだと思いながら活動しました。人権問題と戦った多くの人のおかげで、今のように住みやすい世の中になったのだと思いました。



## 4 まとめ

人権委員会では、「ハートフルデー」「北条きら里ショップ」「点字・手話講座」「松山盲学校・松山聾学校訪問」など、たくさんの活動を行いました。そして、これらの活動を通して、全校生徒の皆さんに、いろいろな情報発信を行いました。活動は決して簡単で楽しいことばかりではなく、不安や自信のなさがマイナスに影響したり、とても時間がかかったり、自信が無くてどうすればよいのか悩んだりした時もありました。そんな活動の中で支えになったのは、いろいろな人との出会いでした。障がいがあっても一生懸命自分のできる仕事をして働いている姿、障がいがあっても私達と同じように勉強やスポーツに打ち込んでいる姿、仲間を大切にしている姿、私達の活動を応援してくれたお客さん、活動に協力してくれた団体の皆さん。1年の活動を終えて、いろいろな人への感謝の気持ちと活動の達成感、自分自身の成長につながっていると思います。

「人権委員は大変だけど、やってみたい」そう思って間違いはないと思います。私達がそうでしたから。是非、来年度、意欲を持って人権委員に立候補して活動してほしいと思います。

1年間ありがとうございました。

